

「宇宙を身近に」

利用案内 INFORMATION

開館時間 9:00-17:00 (土曜日は 21:30まで ※展示室は17:00まで)

休館日 水曜日・第3火曜日(祝休日の場合はその直後の平日)・年末年始(12/29-1/3)

※学校長期休業期間中は開館 ※臨時休館する場合あり

住所 〒989-3123 宮城県仙台市青葉区錦ケ丘 9 丁目 29-32

TEL 022-391-1300 / FAX 022-391-1301 / URL www.sendai-astro.jp/

観覧料 FEE

		個人	団体
展示室	一般	610	480
	高校生	350	280
	小・中学生	250	200
プラネタリウム(1 回分)	一般	610	480
	高校生	350	280
	小・中学生	250	200
セット券[展示室 + プラネタリウム(1 回分)]	一般	1,000	810
	高校生	610	480
	小・中学生	400	320
天体観望会	一般・高校生	200	
	小・中学生	100	
年間パスポート	一般	3,000	
	高校生	1,800	
	小・中学生	1,200	

※特別展・企画展等は別料金となります。※団体料金:団体は30名以上(30名につき1名無料)

アクセス ACCESS



車

仙台駅前から約30分、または東北自動車道仙台宮城 ICから 国道 48号線経由で約10分

パス(仙台駅から)

【愛子観光バス】JR仙台駅西口、「52番」停留所から「錦ケ丘」 行きで約30分、「錦ケ丘七丁目北・天文台入口」下車、徒歩5分。

(加口製(いら)

【タケヤ交通】「秋保・釜房 仙台西部ライナー」 JR仙台駅西口、「63番」停留所から「かわさきまち」行きで 約23分、「仙台市天文台」下車すぐ。 ※仙台市天文台は、開館日のみの停車につき休館日は通過。

JR+パス(愛子駅から)

JR仙山線、愛子駅下車、愛子駅前停留所から「錦ケ丘」行きバス乗り換え「錦ケ丘七丁目北・仙台市天文台前」下車、徒歩5分。

駐車場

駐車場125台 (うち身障者用5台)、大型バス6台 料金:無料



Malanasa Ma

りんごが落ちているのなら、月も落ちているってこと?

印刷: 今野印刷株式会社

市民が集う「宇宙の広場」へ。

1. 「宇宙を観る眼」となる。

Astronomical Observation

仙台市天文台は、市民の皆さまの「宇宙を観る観」となって、様々な天文観測や、天文に関する 科学情報の収集活動を行います。新鮮な情報提供ができるよう、常に最新の情報を集めることで、 天文台の諸活動を支えます。

2. 「宇宙の魅力」を引きだす。

Reserch

仙台市天文台は、市民の皆さまにとっての「宇宙の魅力」を引きだすために、天文情報の提供方法、表現手段などの研究を行い、新しい天文科学体験の場と機会を開発します。

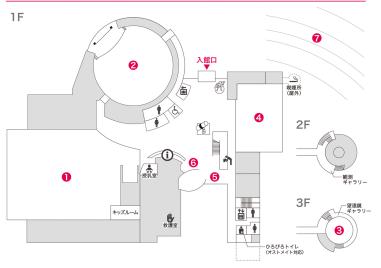
3. 「宇宙の世界」へと誘う。

Science Communication

仙台市天文台は、市民の皆さまを「宇宙の世界」へと誘うために、幅広い間口を持った多様なサイエンス・コミュニケーションを用意し、心地よい利用体験を提供します。



フロアガイド



1 展示室

身近な宇宙から遠くの宇宙へ、宇宙の広がりを体感できるよう、 「地球」「太陽系」「銀河系」「大宇宙」など、分野別にエリアを分け て展示。解説パネルや模型、CG 映像、体験コーナーで、今、宇 宙がどう理解されているかを直感的に楽しく探求できます。











2プラネタリウム

美しい星空とともに迫力のある映像を映し出すプラネタリウム。 スタッフが生解説で星空をご案内する「星空の時間」や、キャラ クターが登場する「こどもの時間」など、多彩な番組を投映して います。コンサートや朗読などのイベントも開催。











3 ひとみ望遠鏡

国内屈指の大きさを誇る口径 1.3mの「ひとみ望遠鏡」。 肉眼 では見ることのできない暗い星まで観測できます。 観測研究に 利用するほか、一般向けの天体観望会も開催。 毎週土曜日の晴れた夜には、季節ごとに見ごろの天体を観察します。











その他施設

△加藤・小坂ホール







持参の飲食物 が食べられる 休憩スペース。 テーブルは惑 星モチーフ。





7 惑星広場





ワークショップ・イベント

天文現象や季節に合わせてイベントを開催するほか、 宇宙を身近に感じられるワークショップも開催。









